

# 「海洋ごみからビジネスへ」 ワークショップのご案内

参加費無料

海洋ごみは世界的な環境問題となっており、三方を海に囲まれる山口県では、特に下関市は国内有数の海洋ごみの漂着が多い地域です。海洋ごみ問題の現状を把握し、その問題解決にもものづくり技術を活用してビジネスに繋げるアイデアを創出することで新しい資源循環システムの構築を目指します。

海洋ごみ問題やその問題解決による新事業展開に興味のある方、水中ロボット等の将来性に興味のある方、是非ご参加ください。

	日時	ワークショップの内容
第1回	2023年 9月14日(木) 13:30~15:30	『海洋ごみの現状把握と海洋ごみ漂流予測技術について』
第2回	2024年1月12日(金) 13:30~15:30	『海洋ごみ問題をビジネスに繋げる次代へ向けた取組の試み』
第3回	2024年 2月16日(金) 13:30~15:30	<p>講演1『テクノロジーを結集させた超異分野チームで海ごみを削減するビジネスへの挑戦』 講師:株式会社リバネス 執行役員 篠澤 裕介氏 ものづくりベンチャー企業など、異分野で構成されるチームで、世界的に問題となっている海洋ごみの削減に向けて挑戦するプロジェクトを紹介する。また、海洋ごみ問題をビジネスに繋げるためのアイデアを提案する。</p> <p>講演2「海洋プラスチックのマテリアルサーキュレーションへの挑戦」 講師:ピリカ 代表 小嶋 不二夫氏 海洋ごみ削減プロジェクト「プロジェクト・イッカク」の一つ、「Material Circulator」の取組事例や山口県周防大島町での取組を紹介するとともに、海洋ごみ問題への今後のピリカの取組について述べる。</p> <p>※講師2名はオンラインで講演</p> <p>➤ 質疑応答および自由意見交換・まとめ</p>

※ 内容は変更となることがあります。あらかじめご了承ください。

※ すべての回への出席が必須ではありませんが、できるだけ多くの回にご参加ください。



●会場：山口県産業技術センター(宇部市あすとぴあ四丁目1番1号)

定員：20名程度

主催：山口県

(地独) 山口県産業技術センター